

【インドネシアビジネスセミナー】

ハラールビジネス

世界最大のムスリム人口国からの最新情報/兵庫県企業の挑戦

開催概要

日程 2023年10月24日(火) 14:00~15:30 オンライン(ライブ配信)

主催 ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア

申込方法 ホームページよりお申込み下さい https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar_202301024_indonesia
お申込みいただいた方に、開催前日までにメールでURLをご案内します。(Webex Meetingsを使用)

定員 80名(定員になり次第受付終了いたします) 参加費 無料 申込締切 10月19日(木)

セミナープログラム

I インドネシアの経済状況およびハラールビジネスの最新動向報告

講演 「インドネシア経済・ハラール最新事情」



今年のASEAN議長国として日本でも視線が注がれるインドネシア。その経済・ビジネス最新動向をお伝えするほか、現地における国家医薬品食品監督庁(BPOM)、ハラール表示義務化の動きなど、ハラールビジネスの現状についてご説明します。さらに、現地ハラールビジネスにかかる日系企業の動きをご紹介します。

●講師: ひょうご国際ビジネスサポートデスク(ジャカルタ)

山下 冬馬 氏

【講師略歴】外資系生命保険会社にて7年勤務後、医療サポートサービスのベンチャー企業に転職。当ベンチャー企業にてインド3年、インドネシア2年の駐在後、インドネシアローカル企業に転職。日系企業窓口のチームを5年担当。(インドネシア10年目)2021年11月にJAC入社、インドネシア所属。人材紹介部門責任者兼コンサルティング部門・アウトソーシング部門の日系マーケット責任者兼務。2023年1月よりJAC Personnel Recruitment Ltd.にてタイ日系マーケット責任者、2023年9月よりJAC Recruitment Vietnamにてベトナム日系企業マーケット責任者を兼務。

II ハラールビジネスをリードする兵庫県企業の取組み報告

講演 1 「徹底したハラール認証対応で切り拓く、日本食海外ビジネス」



「食のバリアフリー」を提唱し、2015年に日本ハラール協会より国内唯一のセントラルキッチン認証を取得した経緯をお話するほか、目的に応じた費用対効果の高い認証団体の選び方を考察します。また、札幌冬季アジア大会、G20大阪サミット、東京オリンピック選手村など国際イベントへの食品納入に至った経緯をご紹介しますほか、食品輸出のメリットとデメリットや持続可能なハラールビジネスを考察しつつ、国際線機内食の現状をお伝えします。

●講師: 日乃本食産株式会社 代表取締役

見野 裕重 氏

【講師略歴】東海大学海洋学部卒業後、1987年に日乃本食産株式会社に入社。1990年より同社代表取締役に就任。表彰歴:経済産業省はばたく中小企業300社、秘書の選ぶ接待の手土産セレクション最優秀賞、関西インバウンド大賞最優秀賞、災害食大賞最優秀賞など

講演 2 「認証取得に取り組むことで広がる日本食輸出ビジネス」



海外では国や地域によって法律・生活習慣・宗教などが異なり、様々な輸入規制が待ち受けています。いち早く認証取得に取り組む、どのようにして海外市場での販路拡大につなげてきたのかをお話します。

●講師: 東亜食品工業株式会社 代表取締役社長

井上 位一郎 氏

【講師略歴】姫路市出身。大学卒業後、太陽神戸銀行(現三井住友銀行)入行。1990年、東亜食品工業(株)入社。企画開発・営業などを経験、2000年10月より現職。海外向け営業では定期的に現地へ足を運び、常にマーケットイン発想での取り組みを実践。

[個人・企業情報取り扱いについて]

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご・国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)及び講師で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンでの情報提供等に利用させていただきます。